

天の光は

～ 星空のメモリア

STAFFBOOK II

すべて星



for adult only
2010 SUMMER

Studio • Favo



-INDEX-

04-05 司田カズヒロ

06 氷山あずき

07 GT

08-09 ミズタマ

10-12 なかひろ

13 井村屋 あゆか

14-17 みなみ

18 T

19 あずまゆき

20-21 BLACK

22 焼けび

23-24 座談会

25 コメントギャラリー

26 奥付

(※敬称略)

サークルカット繋がりて犬明日歩
を描いてみました！
漫画力と時間があれば、ちょっとした
マンガでも思ったのですが無理
でした； わんわんプレイとか
見てみたいなあ…w
誰かよろしくお願いします（お

司田



■千波のパジャマの別案があったので
この機会に。ついでに鈴葉も。

なかよし♪

司田

Chinami



Suzuha

ko n ni ti uka(°・ω・°)

tokuni yukaina hanasi mo genkou no nokorijikan mo nai no desuga
kono doujinsi wo mite kudasaxtute iru katagotani sasae rarete
hoshimeno wa zuibun nagaiaida kakawaxtuteiru kiga simasu
korekara tudukunoka wakari masenga minasann no ouenn ga aru
kagiri hosoboso to tuduku to iinaxa to kojinteki nimo onomasu
arigatougozaimasita



ne za se ri a jixyu! /azuki

IDENTITY

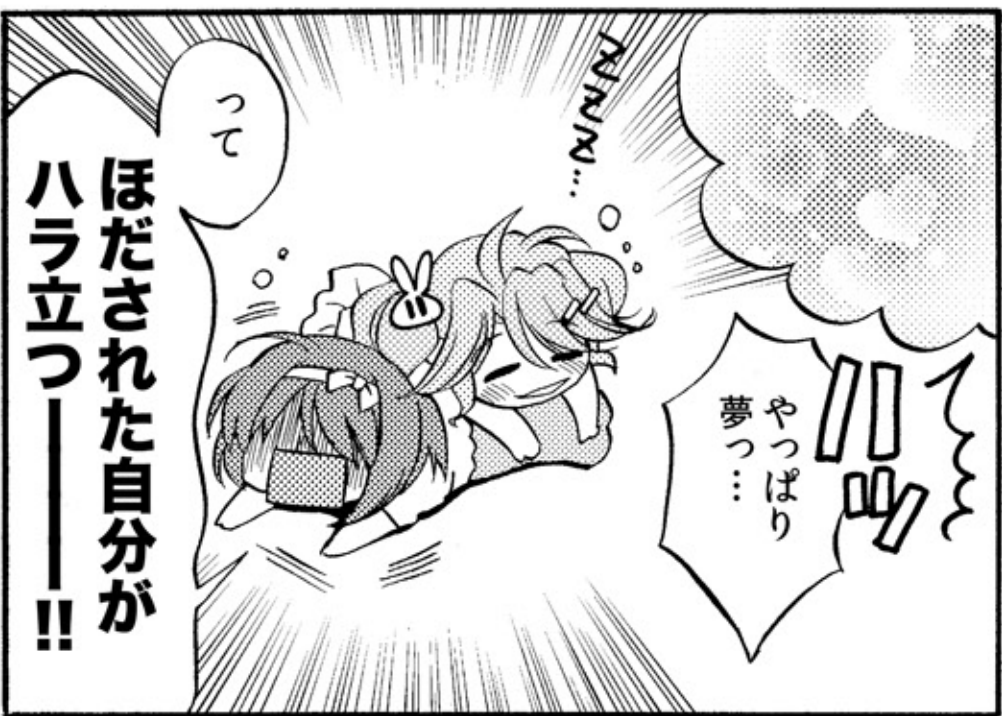




G7

きゅーん

ラザルス
+
カボチャスカート



おどまつまぞした! ミズタマ.



『レンのなんてことない一日』

文 なかひろ

朝になると、レンは決まって、まだ寝ている相方を起こしにかかる。

「起きてください、大河くん……朝ですよ……」

なかなか起きないときは、何度も何度も声をかける。

「朝ですよ……ダメ人間……起きてください……ダメ人間……ウスウス……」

「目元で延々とささやきかけるな……」

「私は大声を出すようなキヤウではありませんので、察してくれると助かります……」

「呪いの言葉かと思うだろう……」

「ウスウス……ウスウス……ウスウス……」

「目元で笑い続けるな……怖いだろう……」

大河は憂鬱そうに布団から起き上がると、部屋のカーテンを開ける。

レンはそれと同時に、窓を消す。

太陽は、星神にとつてはまぶしすぎる光なのだ。

「急いで支度してください……遅刻になりますよ……」

窓は出せないけれど、声は出せる。レンはしつかり大河を急がす。

大河は慣れたふうレンに答えながら、顔を洗いに洗面所に向かった。

※

大河は、電車で何駅か先のヒバリ校に、数学教師として勤めている。

あがり症の大河なので、いつも黒板ばかり見ながら授業を進めている。

だから生徒になにかあったときは、レンが教えてあげるしかない。

もちろん窓は消しているの、生徒にはバレていない。

声も、大河にしか聞こえないよう、トーンを落とす。

（千波さんが居眠りしてます……）

（……またか）

「わーい……蒼ちゃんの大好きなスフしがいっぱい……」

レンが教えるまでもなく、寝言が聞こえてきた。

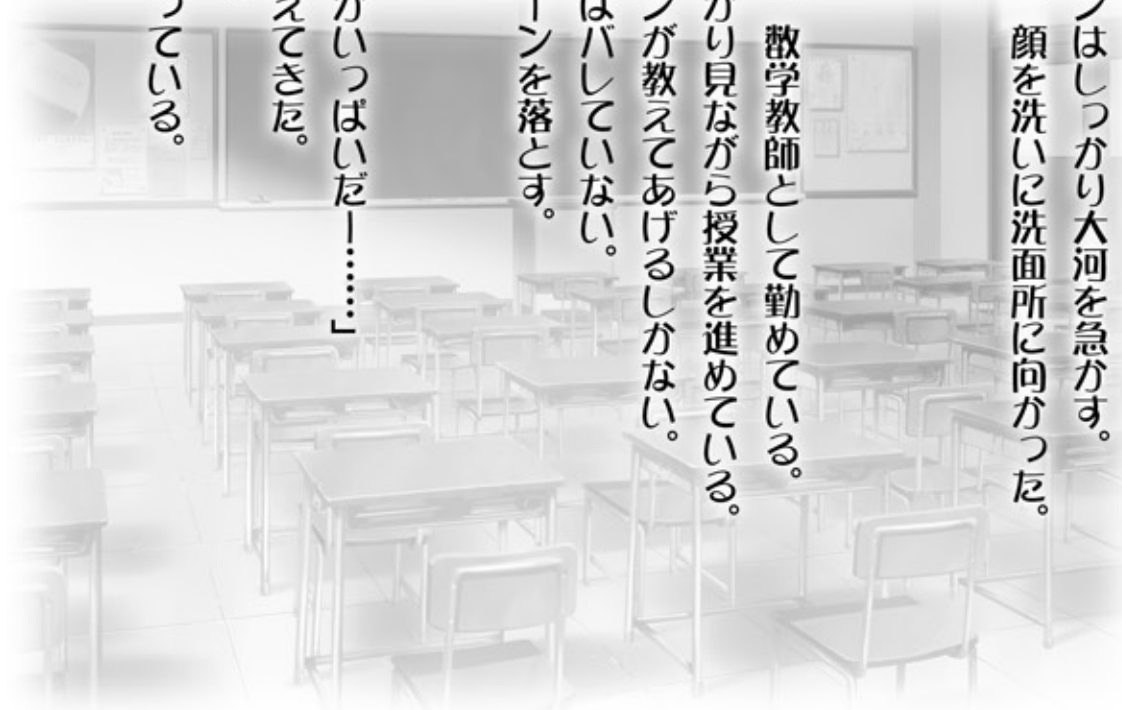
大河はようやく席のほうに振り向いた。

千波はよだれを垂らして幸せそうに眠っている。

「……蒼さん、起こしてやってくれ」

「わかりました」

ざくつ。



前の席に座っている衣鈴が、千波の頭をシャーペンで刺した。

「なっ、なにになになんなのっ!？」

「起こしました」

「詩乃さんお手製スフしを食べてたら千波の頭が痛くなつたよ!？」

「食べ過ぎだからです」

「そんなわけないよっ、食べ過ぎて痛くなるのはお腹だけだよ!」

「私にもスフしをよこさないさ」

「ぐりぐりまでしなくていいよ蒼ちゃん!？」

教室は笑い声に包まれる。大河もそれを見て苦笑している。

千波と衣鈴のおかげで、この授業はいつも賑やかだ。

退屈とは無縁な場所だ。

（だから私は、このクラスが大好きです……）

※

お昼休みは、学校を抜け出して外食だ。

大河は学食で食べたり、職員室でお弁当を食べたりすることはあまりない。

特に最近は、ミルキーウェイで食べるこのほうが多かった。

「先生、わざわざこんなところまで出向くのは大変だろう」

マスターの総一郎があきれ顔で迎えてくれる。

「べつに、俺の勝手だろう」

「いくらあがり症だからって、先生や生徒と一緒に食べるのが恥ずかしいというわけじゃないんだろ」

「……だから、俺の勝手だろう。コーヒーと、いつものやつ頼む」

「先生は素直じゃないね」

「……教え子が生意気言っんじゃない」

「今となつては、立場が逆になつてるんじゃないかな」

大河が無然としてしまったので、総一郎はこれ以上はなににも言わずに調理場に向かった。

なぜ、大河は昼になるとここに寄るようになったのか。

総一郎だけじゃなく、レンも理由は知っている。

（大河くんは、本当に世話がかけられます……）

※

ミルキーウェイからの帰り道、レンの予想どおり、大河は洋の家の前で立ち止まった。洋は今年から大学生になつている。



今は講義で留守かもしれないし、ちやうど休んで家にいるかもしれない。だからこんなふうに、大河は不審者みたいにつるつるしている。

「訪ねたいなら、訪ねてください……」

「……そういうわけじゃない」

「洋さんに会いたいなら、会うべきです……」

「……べつに会いたいわけじゃない」

「詩乃さんだって喜びます……」

「そのときは、おまえもちゃんと詩乃と会えよ？」

「お休みです……すやすや……」

大河は脱力すると、きびすを返して学校に足に向けた。

※

夕方になり、大河は仕事を定時にあがると、すぐ帰宅はせずに宇宙科学館へ向かった。立ち入り禁止の鎖をまたぎ、勝手口のカギを開ける。そして、プラネタリウムの場内に入る。

館内の電気は制限されているが、この明かりは生きている。

「今日も投影機の整備ですか……」

「まあな。廃棄になるのはかわいそうだし、いつでも動かせるようにしておかないと」

「だとしても、整備なんて毎日やらなくてもよさそうなものなのに。」

「本当は、整備だけじゃないんだ」

「え……？」

「改造もしてるんだ。過去も未来も、近くの星も遠くの星も、

どんな光だって映せるように」

大河は投影機に視線を固定させたまま、言葉を続ける。

「そうすれば、おまえの故郷も捜せるかもしれない」

「……………」

「おまえに、ふるさとを見せてやりたいんだよ」

大河は、レンに振り向いた。

レンはびつくりしていて、大河の瞳を見つめ返すしかできなかった。

「このプラネタリウムで、おまえを家族に会わせてやるさ」

大河はレンの頭を撫でる。

レンは、びくつとする。

動揺を悟られたくなくて、視線を落とした。

「で、でも……この科学館だって、いつ取り壊しになってもおかしくないのに……」



「だとしても、諦めたくないんだ。俺が肺貴を——家族を大切に思うように、おまえだって生まれた星を拠り所にできるんだから」

「よ、よけいな世話です……」

「それでも、おまえには感謝してるんだ。面倒かけてばかりだからな。恩返しみたいなもんさ」

「そんな……こと……」

「なあ、俺もそろそろ一人前になれたんじゃないか？」

「ぜんぜんです……大河くんは、ダメ人間です……」

「だったら、これから一緒にいてくれよな」

そ、そっぴつこと言っつのは、卑怯です……」

大河に頭を撫でられたレンは、顔を赤くして押し黙るしかないのでした。

※

大河は自宅のワンルームマンションに帰っていった。

レンは、熱くなつた顔を冷まして、夜の散歩に出かけることにした。

展望台に立ち寄って、涼しい風を感じる。

ここには誰もいない。

メアは、いない。

隕石は見つかっていない。

だけど、この夏休みからは隕石捜索団が結成される。雲雀ヶ崎の住民が手伝ってくれるのだ。

それでも隕石が見つからなかったとしても、洋と夢は諦めないだろう。

住民にとつても意義あるものになるだろう。

みんながまた天文に興味を持つてくれたなら、宇宙科学館が開館することだってあるだろう。

大河だって喜ぶだろう……」

「……大河くんなんか、どこでもいいですけど」

レンは怒つたようにつぶやいて、ここを立ち去る。

次は、神社に寄つてみた。万夜花が神主をしている星天宮だ。

境内には人影があつた。こももとかさめのようだった。

レンは姿を消しているので、相手からは見えないはずだ。

「つつ……なんだが寒気が……」

こももが自分の肩を抱いてぶるつと震える。

「夜ですし、風が冷たくなってきましたからね」

「つつん……この寒気は、そっぴつものじゃなくて……」

こももは誰かを捜すみたいに、首をきよるきよるさせる。

霊能力が働いて、レンの気配を感じたのかもしれない。



「姉さん、そろそろ家に帰りますか？」

「……うん。またお母さんが、雪菜先輩と内緒話してるし。気になるじゃない」
二人は社殿に目を寄せている。

「……盗み聞きでしょうか？」

中には万夜花がいるのかもしれない。

レンも覗いてみようと思っただが、その前に、今度はこさめと目が合った。

彼は、レンのお仲間みたいなものだ。だからこうして、見つかることもある。

「……詮索は、悪趣味ですよ？」

それはレンに言っただけで済んだのだろうか。

（そっちは悪趣味じゃないんでしょか……？）

「こさめ、なにが言っただ？」

「なんでもありませんよ」

レンは、退散することにする。

星天宮で問題が起こる場合、たいていは星神関連だ。
なにがあるなら、万夜花が大河に連絡を取るだろう。

そうすれば、レンの目にも入ることになる。

レンは夜風に乗り、来た道に戻っていった。

※

帰り道。最後に、洋の家に寄ってみた。

「あ……レンちゃん」

姿を消して、勝手にお邪魔するだけのはずが、夢に見つかってしまった。

彼はには不思議な力がある。

こもものような霊能力とは違う。

こさめとも違う。

彼は甘からは、あたたかい光を感じる。

懐かしい、故郷の星のような……。

「こんばんは。千波ちゃんに用事？ それとも詩乃さん？」

「いえ……すぐに帰りますので……」

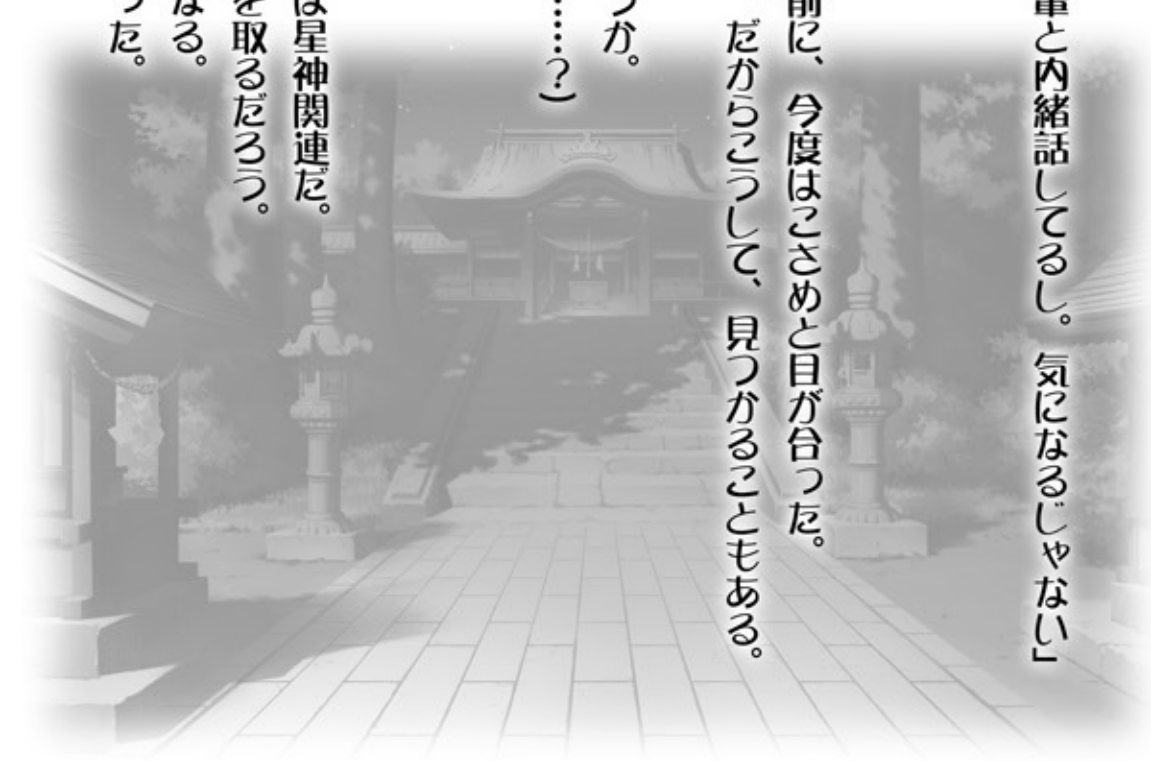
「みんなに会っていいかないの？」

「はい……」

「早く帰って、大河さんのそばにいたいもんね」

「ち、違います……」

「照れてるね。うん、照れてる」



「ぞ、そっちこそ、洋さんはいいんですか……」

「洋くんとは、いつだってラブラブしてるよ」

夢は幸せそうにはにがんだ。

過去には決して見せなかった表情。レンは、ちよつとうらやましいと感じる。

「それでは、ラブラブを邪魔しては悪いので、私は帰ります……」

「詩乃さん、レンちゃんに会いたがつてるよ」

「……」

「大河さんだけじゃない……。レンちゃんだって、勇気を出さなきゃね」

夢は、お姉さんぶって言うのだった。

「私も勇気を出したから、今の時間があるんだから」

※

マンションに帰ると、大河はすでに寝入っていた。

「薄情です……」

寝顔に落書きでもしたくなってくる。

ふと、夢の言葉を思い出した。

勇気を出したから、今の時間があると。

「だけど……勇気を出せないことで、作れる時間もあるんです……」

いつまで経っても一人前にならない、大河くん。

だから私は、こうしてキミのそばにいる。

大河くんの面倒を見ていたい。

ずっと、見ていたい……。

「だから、大河くんは……そのままいいんです……」

大河の上に、影が落ちる。

レンは、垂れてくる髪を押さえながら、そつと覆い被さった。

どこにキスしたかは、内緒……。

「おやすみです……」

レンも、眠りにつくことにする。

このぬくもりを感じながら。

星の光のように、いつまでも一緒にいると約束してくれた、大好きな人の隣で。



■この格好だと夏は暑いだろうなと
思っバサバサさせてみました。
立ち絵だと足ないから生足にしたけど
シンの足元ってどうなってるのつと



変化球

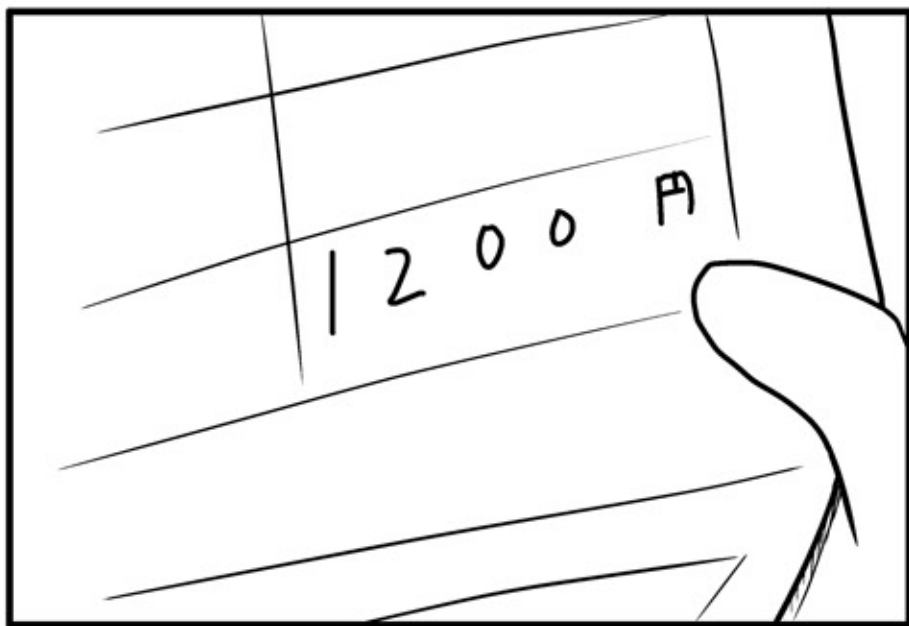


蒼イズム

みなみ



あまりにも



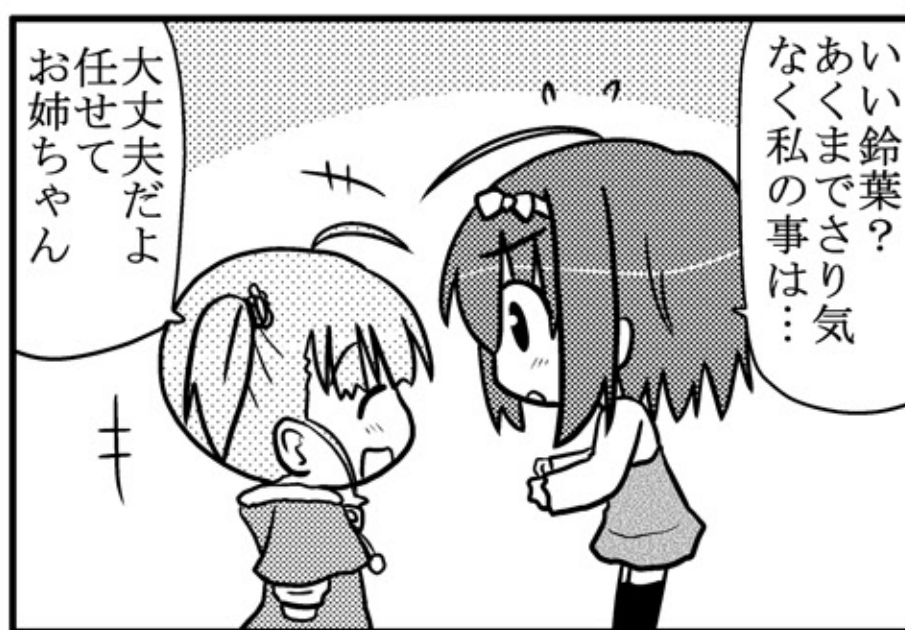
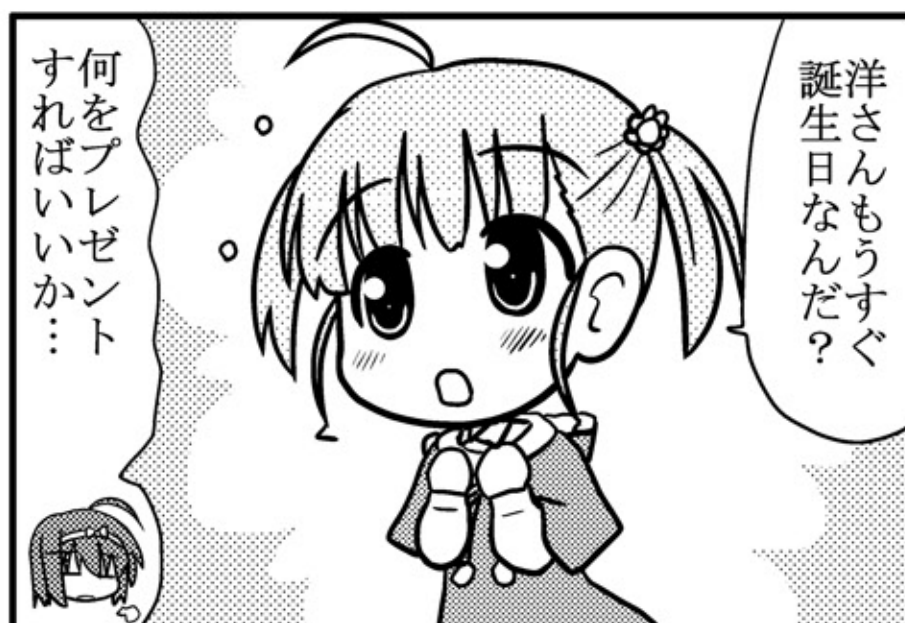
直球



まさかの



えぐりこむように



涙が出るほど



おわり

店員特権



The Lights
in the
Sky Are Stars

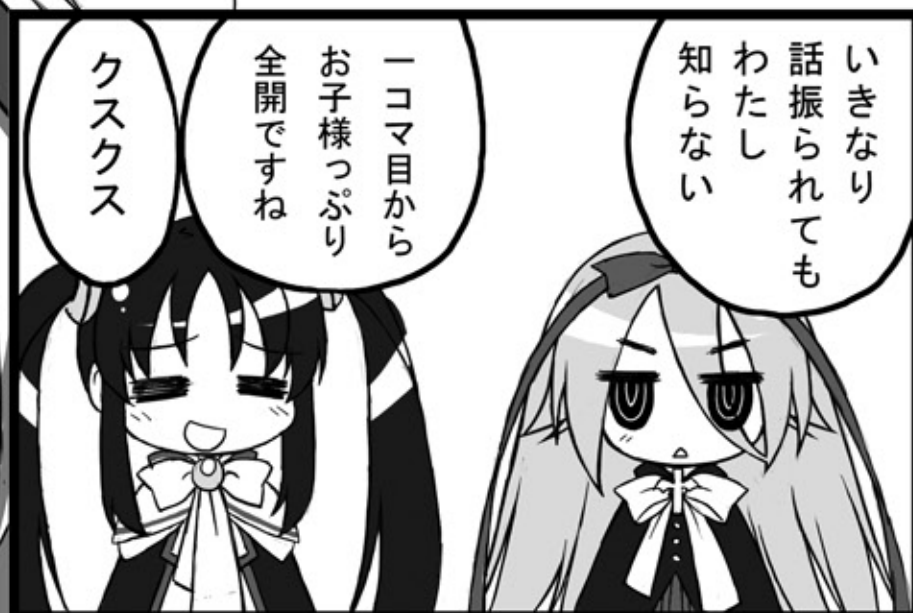




星空のメモリア

Wish upon a shooting star

～メアレン劇場～



久しぶりに波長の合うゲームに出会えました。
体験版をプレイした当初は愚妹のうざさにイライラしていたのですが(笑)
中盤くらいになるとそのウザが可愛く見えてくる不思議。
男性陣も主人公の洋君を筆頭に濃い連中ばかりでとても楽しいです。



夢がめちゃくちゃ好きな自分としてはとても楽しませていただきました。
追加立ち絵も結構増えてて司田さんGJ&お疲れ様です。
メアのENDも納得の出来でしたし新キャラの伊麻も可愛い。
見た目的に千波達と同年齢でしょうか? だとしたら制服姿も見てみたかった。

下刊の入部届けは どこで貰えますか！

はじめまして！焼けぷです。
こんな素敵企画に呼んで頂けて
戦々恐々のとっきときです。

さて、右も左も魅力的な
キャウだらけの星空のメモリア！

**ちなみに僕は
明日歩さん一筋です。**

(聞いてない)

いや、反則でしょ！
メイド服でにばーっとこられた日には
無条件降伏せざるを得ない…！
挙句、普段積極的なのにさりげなく奥手とか！
そしておずおずと近づいて
くっついた後は底抜けに甘い…！

甘すぎるよ！！

あと、話は変わってしまいますが
仲直りするイベント@明日歩の部屋では
いつお父さんが

**「小河坂君…二回目だって…
どういふことが説明してくれないかい？」**

と来るかとずっとハラハラしてました！！
誤解のなきよう、作中では決してこんな展開はありませんが
なんてスリリング… (ヲイ

そんなこんなで堪能させて頂きました星空のメモリア
スタッフの皆様、素敵な思い出を有難うございました！

【星のメモリア 座談会II】

【水間】 それでは星メモ座談会、第二弾始めようと思います。
【一同】 ういっす（笑）

【水間】 でも前も色々話したので、なんかネタが無くなった気も（汗）
【水間】 ですね（苦笑） 今回座談会やるかどうか悩んだんですが、

折角の機会なので星メモについての熱い想いを語って頂ければ（笑）

【水間】 とりあえずエターナルハート発売後ってことで、その話題から行きましようか。

【なかひろ】 ずいぶん時間が空いたので、思い出すのが大変ですね（苦笑）

【水間】 色々思い出しながらゆっくりいきましよう（笑）

【なかひろ】 この企画は夢とメアのアフターストーリーを作りました、という形でお願いしたのですが、苦労した事とかはありましたか？

【なかひろ】 そうですね……岡泉先輩を出せなかったんで、最初にどうしようか少し悩みました（苦笑）

【水間】 いきなりその話題からですか（笑）

【氷山】 まあヒロインの事とかは、前回結構話しましたからね。

【司田】 確かにEHでは、先輩出てこなかったね？

【水間】 はい、別に複雑な事情とかは無いんですが……

ぶっちゃけて言えば予算が無かったんです……（苦笑）

【なかひろ】 （笑） なので、シナリオ上で本編とのつじつまを合わせつつプロットを書くのに、

ちよっと苦労したかもしれません（苦笑）

【氷山】 岡泉先輩は、きつとオオト学院に転校したんだよ……

【司田】 中の人繋がりがいい（笑）

【氷山】 ダウジング持って……、もしくはデュOOと戦っているか（笑）

【水間】 ネタが危険なので、次の話題行きましよう（苦笑）

【なかひろ】 最初なかひろさんに企画を持ちかけた時、

EHではメアと夢を柱で行きましようとお話したんですが、その辺はどうですか？

【なかひろ】 とてもやりやすかったです。どちらも機会があれば書きたいネタがあったので。

【水間】 メアアフタールートに伊麻を絡めたのには理由があるんですね？

【氷山】 飛鳥兄妹のお話は本編では書ききれなかったんで、何かあれば是非入れたいと思っていました。

【水間】 ロリ先生的には、新しいロリキャラが描けて嬉しかったのでは？

【司田】 そりゃもちろん……って、またそのネタかいっ（涙）

【氷山】 まあ司田カズヒロといえばロリ、みたいな印象がなんか広まりつつある気もするし（笑）

【水間】 原画とかも、描いているうちに等身が縮むしね。

【司田】 たしかに（汗）……特にテレカとかの版權なんかは縮みがちかも（苦笑）

【水間】 もうロリ好きってキャラで買ってください（笑）

【司田】 他にも属性あるんだが……（苦笑）

【水間】 そういえばエターナルハートは、

【司田】 司田先生にしては珍しくマスター前にテストプレイしてたよね？

【水間】 ちよっとだけ時間あったから。あのときはメアアフタールートだけだね（汗）

【氷山】 なんか、テストプレイしながら、ここに絵を入れる……とか突然言い始めた記憶が（苦笑）

【司田】 雪菜と伊麻のバトルシーンですね。なんかあそこは立ち絵だと寂しくて。

【氷山】 あと、伊麻が倒れているカットインとかだっけ？

【水間】 いくつかありましたね。その他にも差分増やしたりとか（笑）

【氷山】 作業中に次から次へと新しい差分とかがちょくちょく追加されてわんこソバかと（笑）

【水間】 テレカは先に終わらせたので、たぶんまだ本編のCGとかが残っていたのかと。

【司田】 無いと寂しいと思うんだもん（苦笑） レンの「ところがぎゅっちゃん」の所とか……（笑）

【水間】 一応補足の為に言っておくと、僕や氷山さんも拘りたいんですよ（苦笑）

でも、切があるから大事なところから優先して作業しよう。

【氷山】 あと、そこまで描くならいつそイベントを増やせるじゃん……と。

【水間】 先生が、切守らないせいで、みんなギリギリで作業してるんだから（苦笑）

【司田】 分かってはいるんだけど、ままだらんのじゃよ……（涙）

【氷山】 計画的にはよやって下さいって事です（笑）

【なかひろ】 そういえば、新しいSDキャラも可愛かったですね。

【水間】 本編のSDキャラを描いてくださったミズタマさんが、

【水間】 エターナルハートの時には漫画連載が始まりました（汗）

【なかひろ】 それで急遽ピンチヒッターを捜していたところ、ミクの4コマ漫画（ちびミクさん）を描かれていた

【司田】 みなみさんのHPを拝見する機会があつて、そのキャラにすごく惹かれて、すぐに連絡しました（笑）

【水間】 夢の酔っぱらっているところが好きです（笑）

【司田】 あと伊麻のはいてない、も良かったね（笑）

【水間】 みなみさんが頑張ってくれたおかげです。

【氷山】 本間にエターナルハートでは色々な人に助けて頂きました（汗）

【水間】 エターナルハートは立ち上げ時は苦労してましたからね。

【氷山】 正直本編直後は、作れるとは思っていませんでした。

【水間】 ただ時間が無くて本編のメアルートを短くせざるをえなかったんで、

【氷山】 それだけが気になって……（苦笑）

【氷山】 まあ、本編は夢で始まり、夢で終わるって感じで良かったと思いますよ。

【水間】 理屈ではそうなんですが（苦笑） ただ理性を越えたところにメアに対しての拘りが……

【水間】 責任者じゃなかったら、刺し違える覚悟でメアルート増やしてたかも（笑）

【なかひろ】 エターナルハートの企画の時にも、夢よりもメアアフタールートを長めという指示でしたね。

【水間】 メアのクライマックスの演出を、色々考えてましたので（笑）

【水間】 まあ半分は冗談で（苦笑） 人気投票結果を優先してます。それに他のキャラもみんな好きですよ。

【司田】 明日歩やこも、こさめ、衣鈴……雪菜さんやレン、大人組……そして千波（笑）

【なかひろ】 わたしはなんといつも千波だな（笑）

【氷山】 そういえば、千波はなんか色々苦労があったみたいです。

【水間】 近くで粘っていた状況は……と見てましたが……（汗）

【水間】 全て責任者としての拘りです（苦笑）

【司田】 千波ショートストーリーが他のショートストーリーよりも若干CGが豪華なのはその名残です（苦笑）

【氷山】 ショートストーリーで、千波だけエンディング絵があったもんね（笑）

【氷山】 あと、寝てるシーンも本編からかなり書き足したよう。

【氷山】 なんか本編と違い明るいシーンなので、色々直してたら殆ど塗り直してた……（汗）

【氷山】 フィルタ等で色調を変えて無いので

【なかひろ】 なんだかんだいっても、千波は人気がありますね（笑）

【水間】 スタッフたちにも愛されていますから（笑）

【司田】 「お兄ちゃんお兄ちゃんお兄ちゃん……」で癒されますな（笑）

【水間】 （笑）……つと、あんまり時間も無いのでそろそろ次の話題に。

【なかひろ】 夢アフタールートでは苦労とか無かったですか？

【氷山】 本編の流れがあったので、とても楽しく書けました。

【水間】 あと春夏秋冬を繰り返して物語が進む、というのがやれて良かったです（笑）

【司田】 あれは良かったですね。ゆるやかに深まっていく愛、というか（笑）

【水間】 あ、そういえばヒバリ校制服の夢はコンテ見たときから、なんかイOKラみただって思ってた（笑）

【司田】 そいつは偏見ですよ（苦笑）

【氷山】 あと、制服貸した明日歩がカワイイ……とか（苦笑）

【水間】 最初、夢が学校に通う、っていう話もあったかな？

【水間】 アイデアとしてありましたね、……夢アフタールートに関しては幸せになった夢を描くことが

【水間】 テーマでしたので、そのためのアイデアを企画時に一生懸命考えてた記憶があります。

【司田】 あとメアルートでもそうなのですが、

演出のテーマのひとつが着せ替え、っていうのも結構大事にしました。

夢だと制服の他に、新春服、夏服……あと浴衣とイベントCGではウェディングドレスもあったっけ。

【水間】主に予算的な意味で(汗) たくさんの絵を作り直すことは難しかったのですが、それでも少しでも楽しい雰囲気を出せたらな……というアイデアです。

【なかひろ】エターナルハートで追加といえば、こもも&こさめのお父さんもいますね(笑)

【水間】はい。姫神パパは最初立ち絵でいこうと思っていたのですが、シナリオを読んだあとあの形にしました。主に労力的な意味で(苦笑)

【司田】そういえば、姫神パパは金髪なんだね(笑)

【氷山】あれは悩みました。私が想像してたお父さん像は、とある魔〇の禁〇目録のカエル顔の医者みたいな感じでしたが、すげー若い方が来たから(笑)

【水間】水間君がそういうんだもん(笑)

【氷山】カッコイイ方がいいんですって(笑)

【水間】本編の時、こももたちの髪の色を考えるとパパは外国帰りのクォーターみたいな設定かなってジョークで話した事もあって……一応、気にしつつ白髪にも見えるようなバランスにしたいんですが……。

【水間】まあ、元々がアニメ的なカラー設定ですし、格好良くていいんじゃないですかね(笑)

【なかひろ】合ってると思います(笑)

【水間】労力っていう点では、今回なんか貧乏じみた話が多いですが(苦笑)、エターナルハートは制作期間も短かったですし、本当にアイデア勝負で作った感じで。

【氷山】最後の最後まで作るかどうか、悩んでましたね?

【水間】作り足りてない部分も多々ありましたが、本編は本編であの時出来ることを全力でやったので、もしかしたら蛇足になるんじゃないかと思ったり……色々考えました(苦笑)

【氷山】あとは本当に予算が苦しくて……(汗)

【水間】本編の方が発売直後もう少し売れていてくれたらあんまり悩みは無かったんですけど……。

【氷山】世知辛い話ですが、ゲーム制作はどうしても努力で越えられない壁もありますからね……(汗)

【水間】不況の折ではありますが皆様、是非買って頂ければと……(笑)

【なかひろ】でも本編の方、中古価格がすごい高いですよね?

【水間】それは僕も驚きで……なかなかお店で売っていないそうなので、なんらかの形でフォロー出来ればと色々考えているところですね。

【氷山】少しでも沢山の方に星メモプレイして頂きたいですね。

【なかひろ】ですね(笑)

【水間】それでは、そろそろまとめで……星メモという作品に関わったの感想や総括を、皆さんに頂ければと(笑) まずはなかひろさんから……。

【なかひろ】総括ですか(汗) そうですね……。

【水間】星メモとはなんだったのか? みたいな感じで(笑)

【なかひろ】対談も最後なので、そんなノリでいきましょう(笑)

【水間】わかりました(笑) そうですね……まずは長い期間かわれたことですかね。

【氷山】自分がこの業界に入ってから半分くらいの時間、星メモをやっている感じです(笑)

【氷山】それが大事だし(笑) ……あ、ひとつだけあるかな。

【司田】なんか司田センセはすっかりホメられて少し寂しいですねもつと周囲の様々な苦勞を(笑)

【氷山】いやいや、そんなことは(苦笑) ゲームのイラストは原画とCGの共同作業だし、氷山さんの力は大きいし、いつも感謝してますよ。

【なかひろ】そう思うのなら……以下略、センセがぶつちぎったメ切も毎度フォローしてるんですよ(涙)

【氷山】でも自分の周りとかでは、CGすこいって褒めてましたよ

【水間】マジですか? この仕事しててそういうの言って貰った事とか無いんですよ、周囲にも仕事一筋の孤高のクリエイター風っぽく思われているみたいで……

【氷山】こんなにテキトーなのに(笑)

【水間】まあまあ(笑) 僕は孤高のクリエイター素晴らしいと思いますよ(笑)

【氷山】えーお褒めのお言葉等はHPやってるんで気軽に連絡ください! 個人的に(笑)

【水間】彼女も募集中です。以下<http://www.digibone.jp/extra/>と……こてねーよー!

【氷山】なんかぶっちゃけトークに(笑)

【水間】星メモファンの方、ゲームはたくさんの人たちの力で出来ています! ……とフォローを(笑)

【なかひろ】ではファンが増えた(笑)、司田さんはどうですか?

【司田】そんなことも無いと思うんだけど(苦笑) う、うーん……なんだろうね……(苦笑)

【水間】ロリ言つな(涙)

【司田】だってロリキャラ描いている時の先生は嬉しそうだしね(笑)

【氷山】ま、まあ否定はしないが……(汗)

【なかひろ】そ、そだね……僕は良くも悪くも作品によって力が入ったり抜いたり出来ない不器用なところがあるから、星メモだけって感想は難しんだけど……(汗)

【司田】……でも評価してもらっているなら、それはありがたいことだと思います(笑)

【水間】その感謝の気持ちを忘れずに、原画を早く上げることでですね(苦笑)

【司田】ホント、いつもギリギリで大変なんだから……(汗)

【なかひろ】スマンカッタ……(汗)

【氷山】じゃあ最後に水間さんはどうでしたか? 星メモとは?

【水間】月並みですが、本当にいろんな人に支えられて作れた作品だと思います。

【氷山】まあそれは星メモに限らずこれまでの作品もそうなんですが、特に星メモはそう感じます。

【水間】企画立ち上げには結構時間かかってましたよね?

【氷山】問題山積みでしたから(苦笑) でも無理してでもやって良かったと、今なら120%思います。

コメントギャラリー

司田カズヒロ

司田で一す!
同人の方に描いたのはずいぶん久しぶりの気が(^~;
今回親世代の若い頃の絵でも描きたいな~と
思ってたんですが、ちょっと時間が足りませんでした、残念×
もしあれば、また何かの機会に…。
スタッフみんな、そして寄稿して下さったゲストの皆様、
お忙しい中ありがとうございました!

水間ホシひと

こんにちは、水間です。商業では出来ない愛の詰まった(笑)
星メモ本を作ろうと思って始めたこの企画、
なんとか形に出来て感無量です。
執筆にご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました!

GT

もう年のせいなのか、夏バテなのか、
肉類に食指が伸びなくなったGTです。
この猛暑を蕎麦や豆で凌ぐことになりそうですが、
皆様も健康には注意して無事今夏を乗り切りましょう。

冰山あずき

マジ暑いっす
たまにはリア充な夏を過ごしたいものです

ながひろ

ながひろです。今回のショートストーリーなど、
星メモに長く関わらせていただいて、大感謝です。
またご一緒できるのを楽しみにしつつ、スタッフの皆さん、
ファンの皆さん、これからもよろしくお願いいたします!

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~nakahiro/>

ミズタマ

ウィズアニと星メモのSDカットインを
担当させて頂きました、ミズタマと申します!
今回はモノクロ原稿で星メモキャラを描けて
とても楽しかったです!!千波最強伝説です。
お誘い頂き、ありがとうございました!

<http://tinamizu.hp.infoseek.co.jp>

みなみ

おはこんばんちは、みなみです。今回は
このような場にご招待いただきありがとうございます。
お気に入りの衣鈴が沢山描けて幸せでした。
それではまたいつか。

<http://carafuru.web.fc2.com/index.htm>

井村屋 あゆか

どうも井村屋あゆかです。
何かこれといって書くような事がないんですが
レンちゃんぺろぺろ(^ω^)
とかがいとけばいいような気がしました。

<http://last-garden.sakura.ne.jp/>

あずまゆき

この度は、お声おかけ頂きまして大変光栄です!
初めて見たときに気になっていた
衣鈴ちゃんを描かせて頂きました^^
ちょっと明るいイメージになったので
明日歩ちゃんぽくなってしまってるかもです;;
いつかリベンジさせてください(笑 ありがとうございました!

T

はじめまして、背景を塗りましたTです。
これからもよろしくお願いいたします!では!

焼けが

この度はお誘い有難う御座いました! 実はホームスターが
唐く欲しかったんですが私の部屋では上手く使えそうに
無かったので諦めたのを思い出しました。(苦笑
都会に来てからはめっきり星を見なくなりしましたが、
たまには実家に帰ってぼけーっと夜空を眺めたいと思います。

<http://yakepu.blog25.fc2.com/>

BLACK

はじめましてBLACKです。
今回はお誘い頂きありがとうございました。
そして場違いすみません。
きっと浮いてるに違いない…。



台k…奥付だ。

天の光はすべて星
-星空のメモリア STAFFBOOK II-

◆執筆者◆
司田カズヒロ
氷山あずき
GT
なかひろ
井村屋 あゆか
T
ミズタマ
みなみ

◆ゲスト◆
BLACK
あずまゆき
焼けび
(敬称略)

◆発行◆
スタジオ・ファーブ

◆発行日◆
2010.8.15/Comic Market 78

◆編集◆
井村屋 あゆか
水間ホシひと

◆連絡先◆
HP:<http://studiofavo.web.fc2.com/>
Mail:info@favo-soft.jp

◆印刷◆
サンライズパブリケーション株式会社

※18未満の方はご購入頂けません

テンノヒカリハスベテホシ

- ホシゾラノメモリア STAFFBOOK II -



for adult only

Studio · Favo